

全国のプレイヤーと1対1で対戦！ 駆け引きアリの対戦クイズ 『ネットワーク対戦クイズ Answer × Answer』稼働開始

株式会社セガ(本社:東京都、代表取締役社長 CEO兼COO:里見治)は、2007年7月5日(木)より、全国のアミューズメント施設にて『ネットワーク対戦クイズ Answer × Answer(以下、アンサー×アンサー)』の稼働を開始いたします。

『アンサー×アンサー』は、アミューズメント施設の店舗間を繋ぐネットワークサービス「ALL.Net」を利用して、全国のプレイヤーとリアルタイムで「対戦」するクイズゲームです。

従来のような出された問題に答えていくだけの、テストのようなクイズゲームとは違い、1対1の対戦ならではの緊張感や、戦略と駆け引きが必要なクイズ形式など、今までにはなかった「対戦クイズ」となっています。

筐体には、早押しボタンが設置されており、解答はタッチパネルで行います。早押しボタンを使用して解答権を奪い合う「早押しクイズ」をはじめ、9つのヒントから答えを連想する「早押し連想クイズ」、徐々に開いていくパネルの下に隠されている絵や漢字を当てる「早押しビジュアルクイズ」など、1対1の対戦だからこそ実現できた、テレビ番組さながらの全7種類のクイズ形式を採用。「知識」だけではなく、相手との駆け引きを考える「知恵」もフル活用して勝負することが重要です。

ゲームは、全国のプレイヤーから4人がマッチングされ、1対1の総当たり戦を3試合行います。総当たり戦で2位までに入ると、1位と2位で優勝をかけて戦うプレーオフに進出することができます。2位までに入れば優勝のチャンスがあるので、3試合トータルでの戦い方が重要になり、最後まで緊張感のある熱い戦いが展開されます。

専用のICカードを使用してプレイをすると、自分の成績や得意ジャンルのレベルアップや、自分と実力の近いプレイヤーとマッチングされるなど、ゲームをより楽しむことができます。もちろん、ICカードを使用しなくても、気軽にプレイすることができます。

クイズ問題は、稼働時に50,000問以上を用意しています。ネットワークを通じてクイズ問題の配信を行うことにより、常に新鮮な問題で対戦することができます。また、24万点以上の画像を所蔵する、毎日新聞社「毎日フォトバンク」をはじめ、数多くの企業の協力を受けており、バラエティに富んだクイズ問題を取り揃えています。今後も、ユーザーの生活になじみの深い様々な企業とコラボレーションを行い、よりユーザーに身近なクイズ問題も追加配信していく予定です。

【『ネットワーク対戦クイズ Answer × Answer』概要】

ジャンル：ネットワーク対戦クイズ
基 板：LINDBERGH RED
プレイ人数：1人～
著作権表記：© SEGA
公式サイト：<http://anan.sega.jp/>
そ の 他：ICカード対応、ALL.Net対応

